

令和2年度校内研修計画書・経過報告書

沼田市立池田中学校

校長 阿部 忠博
研修主任 林 拓磨

1 研修主題及び設定の理由

～研修主題～

主題 主体的に学び、考えを深め合える生徒の育成
副主題 ～各教科における「見通し」「振り返り」を重視した学習の工夫を通して～

生徒の実態との関わり

- ・教師の与えた課題に対して真面目に取り組むことができるが、基礎的・基本的な知識・技能が十分身に付いていない生徒がいる。また、生徒間で学力差も見られる。
- ・考えを交流する場面では、自分の考えを積極的に表現したり、班や全体で考えを深めたりする力が十分身に付いていない生徒が多い。
- ・自分の意見を発表したり相手にわかりやすく伝えたりする意欲や表現力に課題がある生徒が多い。

指導の在り方との関わり

- ・単元構想をする際に、「見通し」「振り返り」を重視し、単元全体や一単位時間の学びを深めた生徒の姿を想定して、問題解決的な学習活動を工夫していく必要がある。
- ・対話等を通して、個々の生徒が考えを深められるように手立てを工夫していく必要がある。
- ・日常の授業や単元テスト等をもとに、個々の生徒の達成状況を把握し、授業改善に生かしていく必要がある。

2 研修内容・方法

- (1) 具体化した目指す生徒像
見通しをもって積極的に学習に取り組み、各教科の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、考えを深め合うことができる生徒
- (2) 具体化した目指す生徒像を達成するための共通実践する手立て
 - 単元全体
 - ・単元の「つかむ」過程で、生徒が単元や題材で解決することや目標を到達した姿をイメージできるような単元の課題を設定する。
 - ・単元の「まとめる」過程で、単元の課題とそれまでの学びを結び付けた振り返りを設定する。
 - 一単位時間
 - ・授業のねらい、生徒の実態をもとに、「生徒の振り返りに表れてほしい姿」を明確にし、生徒が見通しをもてるように「めあて」を設定する。
 - ・授業の終末では、自分の学びを自覚し、考えを深めたり、次の学びに向かう意欲等を深めたりできるように「振り返り」を工夫する。

3 研修計画・経過報告 <裏面>

4 これまでの研修の成果と今後の取組

- 成果
 - ・
 - ・
- 課題
 - ・
 - ・
- 課題解決に向けての今後の取組
 - ・
 - ・

3 研修計画

指 は、指導案検討 授 は、研究授業・授業研究会

月日	研修計画 [内容]	経過報告 [○研修の視点(上段)・明らかになったこと(下段)]
4.3	全体会① ・研修計画の検討	○研修の方向性について ○研修主題・副主題について ・昨年度の職員や生徒アンケート、国・県・市の動向をもとに、主題と副主題を検討し、研修を進めていく。
4.20	全体会② ・研修主題と副主題の確認 ・研修内容と方法について ・一人一授業について	○研修主題・副主題の共通理解 ○研修内容と方法の確認 ・各教科で目指す生徒像を設定し、生徒が主体的に学ぶための手立て、考えを深め合うための手立てを確認した。 ・一人一授業は指定した指導案で作成・提案し、参観者は参観シートをもとに参観しあい検証していく。
6.15	指導主事訪問A	
6.29	全体会③ ・研修の方向性の見直し ・一人一授業指導案について	
8.31	全体会④ 指 林教諭	
9.24	一人一授業① 授 小野教諭	
9.28	全体会⑤ 授 小野教諭	
9.30	一人一授業② 授 細矢教諭	
10.2	一人一授業③ 授 岡田教諭	
10.5	全体会⑥ 授 岡田教諭	
10.19	全体会⑦ 指 林教諭	
10.23	一人一授業④ 授 西本教諭	
10.26	全体会⑧ 授 西本教諭	
11.6	一人一授業⑤ 授 奈良教諭	
11.17	指導主事訪問B 授 林教諭	
12.11	一人一授業⑥ 授 大岩教諭	
1.25	全体会⑨ ・今年度の研修のまとめ	
2.22	全体会⑩ ・来年度の研修の方向性	

※資質向上研修

月日	区分	講師	内容
6.1 7.13 10.1 12.14 1.4 2.15	メンター研修	メンターチームリーダー 等	・メンティーの困り感や課題
11.26	人権に関する研修	大岩哲夫教諭	・教員の人権感覚を磨く研修
2.22	学習評価について	市指導主事	・来年度の各教科の評価方法
随時	生徒指導について	生徒指導担当	・生徒指導について

